

がんの子どもを守る会 東海支部

2025年度 講演会

～ 教えて！治療後の生活！～

13:30 開会の辞 がんの子どもを守る会 三重地区幹事 **伊藤 千寿子 氏**

13:35 治療後の生活について ～ 医療編 ～
三重大学病院 小児科 医師 **森本 真理 氏**

14:05 長期フォローアップ外来について紹介
小児・AYAがんトータルケアセンター看護師 **船尾 美菜 氏**

14:15 休憩

14:25 治療後の生活について ～ 当事者編 ～
ファシリテーター
三重大学小児科闘病経験者の会「ひとと樹」 **舛本 大輔 氏**

三重大学小児科で
治療経験のある
先輩たちが
パネリストとして登場！

15:10 質疑応答

15:25 閉会の辞 三重大学病院 小児科科長・教授 **平山 雅浩 氏**



令和8年

3月15日(日)

13:30～15:30

📍 開催方法: オンライン開催！！

👤 対象者: どなたでもご参加いただけます！！

📄 申込方法: 以下のURL又は二次元コードからお申込みください！！

<https://forms.gle/1gF5SqPSbnWaD9SJ6>

申込×切: 3月11日(水)



【お問合せ先】 がんの子どもを守る会 三重地区幹事 伊藤 千寿子 (090-9894-6772)
三重大学病院 小児科病棟 主任 伊藤 卓洋 (059-232-1111)

主催:公益財団法人がんの子どもを守る会/後援:三重大学小児科(小児がん拠点病院事業)/ご協力:ひだまりの会

がんの子どもを守る会って？

がんの子どもを守る会は、1968年10月に小児がんで子どもを亡くした親たちによって、小児がんが治る病気になってほしい、また小児がんの子どもを持つ親を支援しようという趣旨のもと設立され、子どもの難病である小児がんに関する知識の普及、相談、調査・研究、支援、宿泊施設の運営、その他の事業を行い、社会福祉及び国民保健の向上に寄与することを目的としています。

小児がんに関する総合サポート事業



小児がんによる問題は、長期の入院生活、付き添いによる家族の二重生活、経済的負担、精神的サポート、入院中の教育・学校の問題、治療後の身体的な変化や学校生活への復帰、進学、就職、自立と多岐にわたります。

がんの子どもを守る会は、それらの問題に対し総合的なサポートを提供するために取り組んでいます。

★知識の普及・啓発事業



小児がんの患児・家族をはじめ、それを支える周りの一人一人、そして社会全体が小児がんに対する正しい知識や関心、問題意識を持ち、改善していけるように、知識の普及・啓発活動に取り組んでいます。

★相談事業



小児がん領域を専門としたソーシャルワーカーが、多くの不安を抱える患者家族からの相談に応じています。同じ境遇にある仲間と出会い、相談したり励ましあう機会や、患児家族が理解しやすい言葉で書かれた資料なども提供しています。

★調査・研究事業



小児がんの治癒率の向上とともに、子どもの成長や家族の生活にも十分な配慮がなされた質の高い医療・福祉を実現させるため、研究への助成、調査研究活動に取り組んでいます。

★総合支援施設など運営事業 (アフラックペアレンツハウス、その他)



アフラックペアレンツは、小児がんなど小児難病と闘う子どもや家族に寄り添う、総合支援センターです。がんの子どもを守る会が利用者の皆さんの経済的、精神的支援を行っています。

★支援事業



小児がん患児・家族に対する療養費の援助を行ったり、小児がんなど難病の子どもが闘病生活をおくる小児病棟などに訪問し、さまざまなイベント、遊びやかかわりを通じ、励まし、笑いや楽しいひとときを提供することで、患児が積極的に治療に向かえるような支援を行っています。



他にも…

・当事者の会の紹介（親・経験者）
・交流会、相談会、イベント情報の提供
なども行っています。

がんの子どもを守る会
HP



当事者の会
紹介ページ



がんの子どもを守る会
スタッフブログ

